

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	建築デザイン史		担当者	大城 美由紀	科目必修区分	必修
授業概要	今日の建造物の造形意匠を理解する上で最も基礎となる近代建築に関する意匠の諸相を中心に講述する。					
到達目標	近代建築運動の主要の流れとその代表作が時代に反映、影響を及ぼした歴史を述べることができる 近代3大建築家の作品を述べるができる					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	授業導入【衣・食・住】【デザイン史】について				2
	2	産業革命～芸術運動				2
	3	建築とは				2
	4	美しい建築の造形印象を与える表現心理的な印象をあたえる表現				2
	5	中間テスト振返り(❶～❹)※評価に含まないトスル				2
	6	近代3大建築とモダニズム				2
	7	沖縄県戦後建築物【代表作】				2
	8	評価試験 モダニズム～3大巨匠まで				2
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				16
教科書	図説 建築の歴史【学芸出版】					
時間外 学習						
成績評価 方法	評価テスト:80%、授業取り組み:20%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	建築環境工学		担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要	人々が快適に過ごすため、建築における、日照、採光、温熱環境などの原理を学び、快適な室内環境の創造のため知識を知る。					
到達目標	光、温熱、空気、音が住まいの環境にどのように影響を与えるのかを理解し、住宅規模の設計に応用出来る。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	住まいを取り巻く環境について 自然と暮らし・現代住まいと環境計画				2
	2	光環境 照明				2
	3	光環境 自然照明・人工照明				2
	4	温熱環境 温度と熱移動				2
	5	温熱環境 室温と熱負荷				2
	6	温熱環境 湿度と結露				2
	7	温熱環境 体感温度				2
	8	温熱環境 太陽と日射				2
	9	空気環境 室内の空気を汚染する物質				2
	10	空気環境 自然換気・機械換気・換気計画・通風				2
	11	音環境 音の性質				2
	12	音環境 室内の音響・騒音と振動				2
	13	蒸暑地域における住まい環境(沖縄の環境)				2
	14	中村家住宅見学				4
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				30
教科書	図説やさしい建築環境(学芸出版)					
時間外 学習						
成績評価 方法	期末テスト:70%、毎回のレポート提出:20%、授業態度:10%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	建築一般構造		担当者	大城 美由紀	科目必修区分	必修
授業概要	各種構造方式の木構造、鉄筋コンクリート構造、鉄骨鉄筋コンクリート造などの概要を講述する。					
到達目標	・各種構造の名称・構成・特性を理解できる・構造の基本的な考えを理解し、設計演習に連携させながら柱割りができる。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	建物にはたらく力				2
	2	地震に対する対策				2
	3	建物全体の構造計画				2
	4	木材				2
	5	木造の基礎知識				2
	6	在来工法				2
	7	枠組壁工法				2
	8	鋼材				2
	9	鉄構造の基礎知識				2
	10	鉄骨構造				2
	11	コンクリートと鉄筋				2
	12	鉄筋コンクリートぞ造の基礎知識				2
	13	鉄筋コンクリート造				2
	14	壁式鉄筋コンクリート造／補強コンクリートブロック造				2
	15	基礎／地盤				2
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				30
教科書	特になし、参考文献【「構造用教材」 日本建築学会・「図説 やさしい建築一般構造」「専門課程 建築構造」 学芸出版】					
時間外 学習						
成績評価 方法	期末テスト80%、授業取り組み20%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	建築材料学		担当者	亀島 英正	科目必修区分	必修
授業概要	建築物を構成する材料。主にセメント・コンクリートを中心に金属材料・木材などの諸性質について解説する					
到達目標	・木材、セメント・骨材・コンクリート、鉄筋、石、ガラスなどを中心に基礎的な性質を総合的に習得できる ・建築用途に合致したものを選定する知識と同時に外部・内部空間を構成するエレメントの概要を習得できる					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	木材の特徴と種類。				2
	2	木材の性質、合板(ベニヤ)・集成材、エンジニアリングウッド(加工木材)①				2
	3	木材の性質、合板(ベニヤ)・集成材、エンジニアリングウッド(加工木材)②				2
	4	壁下地材の特徴と種類 ・軽天間仕切及び木間仕切(骨組み材・貼り材)				2
	5	木質系ボードの特徴と種類				2
	6	セメント・コンクリート①:コンクリートの特徴と種類、コンクリートの調合。				2
	7	セメント・コンクリート②:コンクリートの混和材料、コンクリートの物性、施工と養生。				2
	8	セメント・コンクリート③:コンクリート二次製品(プレイキャストコンクリート、プレストレスコンクリート、CB)				2
	9	鋼材の特徴及び腐食・その他の金属材料				2
	10	石材:特徴と種類				2
	11	ガラス・タイル:特徴と種類、施工方法				2
	12	高分子系材料・塗料:材料と種類				2
	13	左官材料:材料と種類				2
	14	ボード類:石膏系				2
	15	ボード類、その他断熱材:セメント系				2
	16	※授業の進捗状況、学生の理解度等を考慮し余裕が見受けられたら				
	17	建材を取り扱っている企業へのショールーム見学を実施				
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
		合計時間数				
教科書	図説 やさしい建築材料(学芸出版社)、 参考文献【マテリアルデザイン 建築の素材・材料チェックリスト・ディテール(彰国社)・「図説 やさしい一般構造」(学芸出版社)】					
時間外 学習						
成績評価 方法	期末テスト80%、小テスト15%、授業取り組み5%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和 7 年度

学校名： 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	実習、講義	講義時期	前期
授業科目	建築計画Ⅰ		担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要	建物(主に住宅)の基本的な設計の考え方、計画の進め方を座学と実例を通して学ぶ。 ・建築計画に必要な単位、寸法、生活に基づいた設計の考え方。 ・日本、諸外国の名建築(住居系)の事例を分析し、学びを深める。					
到達目標	①計画に必要な単位、寸法を使い、住居系の簡易的な平面計画が出来る。 ②名建築の設計意図を平面形式に基づいて読み取ることが出来る。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	建築計画について、住宅の歴史				2
	2	単位と寸法、人体寸法、動作寸法				2
	3	モジュールとモデューラーコーディネーション、グルーピングとゾーニング				2
	4	各部の計画				2
	5	単位空間の計画				2
	6	独立住宅 平面計画				2
	7	独立住宅 電気設備計画				2
	8	日本、諸外国の住居 事例 リサーチ、まとめ				10
	9	リサーチ結果発表				2
	10	独立住宅事例 見学				4
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
		合計時間数				30
教科書	住まいの建築計画(学芸出版)					
時間外 学習						
成績評価 方法	期末テスト:50%、授業取り組み:20%、課題提出:30%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	構造力学Ⅰ		担当者	上原 利公	科目必修区分	必修
授業概要	構造力学の基礎、断面の性質、建築構造物を合理的かつ経済的に設計するための基礎となる力学について講述する。					
到達目標	1) 力のつりあいと荷重の種類を理解し、建物に作用する応力(ストレス)を理解できる。 2) 応力を理解して応力図の作成できる。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	自己紹介（講師・生徒） 構造力学に必要な算術計算			(Text p. 8～14)	2
	2	力の基礎・力の釣り合い			(Text p. 16～38)	2
	3	力の基礎・力の釣り合い			(Text p. 16～38)	2
	4	反力：構造物の分類と表現 単純梁の反力			(Text p. 40～55)	2
	5	片持ち梁の反力			(Text p. 40～55)	2
	6	片持ち梁の反力			(Text p. 40～55)	2
	7	ラーメンの反力			(Text p. 40～55)	2
	8	ラーメンの反力			(Text p. 40～55)	2
	9	中間テスト			(Text p. 16～55)	2
	10	部材に生じる力(基礎編)			(Text p. 58～80)	2
	11	部材に生じる力(基礎編)			(Text p. 58～80)	2
	12	部材に生じる力(応用編)			(Text p. 81～110)	2
	13	部材に生じる力(応用編)			(Text p. 81～110)	2
	14	トラスとは、トラス(節点法)			(Text p. 112～116)	2
	15	トラス(図解法・切断法)			(Text p. 117～126)	2
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	合計時間数					30
教科書	「図説やさしい構造力学」 学芸出版社					
時間外 学習						
成績評価 方法	授業取り組み30%、中間テスト35%、期末テスト35%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	基礎製図演習		担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要	建築製図の基礎的演習として各種建築図面の手描きトレースを行い、作図スキルを磨く。					
到達目標	①設計図面を的確に表現するための設計図面の作図上の約束事を理解し、作図出来る。 ②基礎図面(配置図、平面図、立面図、断面図)を読むことが出来、作図出来る。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	製図の目的と製図用具の説明、設計図面の種類の説明、線と設計図面との関係、製図の技法: 線の引き方、線の練習				3
	2	①線の練習 ー平行線と斜め線ー ②線の練習 ー円と直線の組み合わせー				3
	3	③開口部の表示記号 ー出入り口・窓の図面表現ー				3
	4	③開口部の表示記号 ー出入り口・窓の図面表現ー S=1/100				3
	5	④RC住宅1階平面図 S=1/100 トレース 住吉の長屋				3
	6	④RC住宅1階平面図 S=1/100 トレース				3
	7	⑤RC住宅1階平面図 S=1/100 トレース				3
	8	⑤RC住宅平面図断面図・立面図 S=1/100 トレース				3
	9	⑤RC住宅平面図断面図・立面図 S=1/100 トレース				3
	10	⑤RC住宅平面図断面図・立面図 S=1/100 トレース				3
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	合計時間数					
教科書	教務作成の課題指示書を学生配布対応。 参考文献【新しい建築製図(美術出版)、初めての建築製図(学芸出版社)、建築製図演習教本(彰国社)、建築設計演習 基礎演習(彰国社)】					
時間外 学習						
成績評価 方法	課題提出:80%、授業態度:20%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	演習、実習	講義時期	前期
授業科目	建築CAD演習 I		担当者	亀島 英正	科目必修区分	必修
授業概要	各種基本設計図面のCAD操作を実習指導する。					
到達目標	・2次元CADによる基礎操作がスムーズにできる。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	オリエンテーション:授業内容、(CADの基本操作(1)=作図環境、2次元図形の基本的作図、作図コマンドと編集コマンドの基本操作1:直線・矩形・コーナー・包絡・複線)				6
	2	作図コマンドと編集コマンドの基本操作2:線種変更、レイヤ変更、線角・鉛角				3
	3	作図コマンドと編集コマンドの基本操作3:基点変更・一括処理(伸縮、消去)				3
	4	作図コマンドと編集コマンドの基本操作4:線色分け、円・円弧・面取り				3
	5	作図コマンドと編集コマンドの基本操作の復習				3
	6	作図コマンドと編集コマンドの基本操作の復習				3
	7	作図コマンドと編集コマンドの基本操作の復習				3
	8	実際の図面を作図①:住宅平面図				6
	9	実際の図面を作図①:住宅平面図				6
	10	実際の図面を作図①:住宅平面図				6
	11	実際の図面を作図②:住宅平面図				6
	12	実際の図面を作図②:住宅平面図				6
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
		合計時間数				54
教科書	特になし。 参考文献【やさしく学ぶJw-cad7(エクスナレッジ)・やさしく学ぶJw-cad☆デラックス(エクスナレッジ)】					
時間外 学習						
成績評価 方法	提出物70%、授業取り組み30%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	演習、実習	講義時期	後期
授業科目	建築CAD演習 II		担当者	亀島 英正	科目必修区分	必修
授業概要	各種基本設計図面のCAD操作、図面表現を実習指導する。					
到達目標	・RC造(S=1/100)から平面詳細図、立面図などに展開するために必要となる「実施設計」の図面作成技術をCADを利用して描写することができる					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	オリエンテーション:建設現場に必要な実施設計図面の概要説明。				3
	2	専用住宅のRC造平面詳細図作図(1:50) ①				3
	3	専用住宅のRC造平面詳細図作図(1:50) ①				3
	4	専用住宅のRC造平面詳細図作図(1:50) ②				3
	5	断面を考え、断面図を理解する				3
	6	専用住宅のRC造立面図作図(1:50) ①				3
	7	専用住宅のRC造立面図作図(1:50) ②				3
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
		合計時間数				
教科書	特になし。 参考文献【やさしく学ぶJw-cad7(エクスナレッジ)・やさしく学ぶJw-cad☆デラックス(エクスナレッジ)・建築CAD検定試験問題集(一般社団法人全国建築CAD連盟)】					
時間外 学習						
成績評価 方法	提出物70%、授業取り組み30%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	演習、実習	講義時期	前期	
授業科目	設計演習 I		担当者	比嘉 健矢・新垣 弘志	科目必修区分	必修	
授業概要	建築設計の第一歩である最も身近な建築である「住宅・別荘」「店舗」の設計課題に取り込む。小規模建築物、店舗の設計手法、図面化や自分の考えをまとめてプレゼンテーションする能力を養い、更には計画地周辺環境を把握し、自分が意図する建築空間を設計し、その基本的な図面等で表現する。手順を追って設計し、スケジュール感覚と提出期限を厳守できる習慣を身につける。						
到達目標	①敷地調査、プランニング、作図、プレゼン表現を経験し、設計の工程を説明出来る。 ②住宅規模、店舗の基本設計が出来る。						
授業計画	内 容					授業時間数	
	1	課題オリエンテーション:「住宅」の設計課題について、課題目的・設計条件・必要諸室・要求図面などの説明。					3
	2	リサーチ事前準備および注意事項の説明、計画地リサーチ(読谷村)					6
	3	テーマ・コンセプトに基づくのエスキース					4
	4	平面計画についてのエスキースと平面図清書					6
	5	平面計画についてのエスキースと平面図清書					6
	6	平面計画についてのエスキースと平面図清書					6
	7	断面計画についてのエスキースと断面図清書					3
	8	断面計画についてのエスキースと断面図清書					3
	9	断面計画についてのエスキースと断面図清書					6
	10	外観、内観透視図作成					3
	11	外観、内観透視図作成					6
	12	平面図・立面図・断面図の着色とプレゼンテーションの準備					9
	13	プレゼンテーション					5
	14	課題オリエンテーション:「店舗」の設計課題について、目的・設計条件・要求図面の説明。テーマ・コンセプト作成					3
	15	テーマ・コンセプトに基づくのエスキース					14
	16	エスキース、平面計画についてのエスキースと平面図清書					19
	17	室内・ファサード計画についてのエスキースと清書					15
	18	室内・ファサードの透視図作成、透視図の着色とプレゼンテーションの準備					12
	19	プレゼンテーション					3
	20	2・3年次プレゼンテーション					12
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
		合計時間数					144
教科書	住まいの建築計画(学芸出版) 教務作成の設計データなどを含む資料を配布・製本化したマニュアル冊子をテキストとして使用し解説を加える。						
時間外 学習							
成績評価 方法	課題提出:70%、授業態度:10%、課題・発表評価:20%						
担当詳細	実務家		備考				
実務経験紹介		一級建築士事務所 2年勤務					

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	演習、実習	講義時期	後期
授業科目	設計演習 II		担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要	一連の住宅設計、店舗設計の学習を通して、人間の生活行為と街とのつながり(公共性)との関係性を再定義し設計する。更に設計図面化の能力を向上させ、設計意図(コンセプト)と基本図面が合致し、最終的に自ら設計した建築物の必要十分な図面表現や模型制作を含め発表する。					
到達目標	①周辺環境、敷地環境を読み取り、コンセプト立案・住空間を計画が出来る。 ②1/50の模型を制作出来る。 ③1/100の基本図(配置図、平面図、断面図、立面図)を作図出来る。 ④Illustrator、Photoshopを駆使したプレゼンボードを作成出来る。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	課題オリエンテーション:課題目的・設計条件・必要諸室・要求図面などの説明、計画地現地調査				6
	2	設計コンセプト/建築的手法概要オリテ/エスキース1の作成:平面を中心とした概略エスキースを作成する				6
	3	エスキース1:平面を中心とした概略エスキースを作成する。				6
	4	エスキース2:機能的処理(動線計画)を中心としたエスキースを作成し、空間チェックも含め個別指導する。				6
	5	エスキース3:平面計画と合致した検討用の模型制作(スタディ模型制作)、立面エスキースの作成				6
	6	エスキース4:スタディ模型と照合しながらの断面エスキース				3
	7	(予定)総合資格学院主催デザインコンテスト				24
	8	各階平面図の清書				3
	9	各階平面図の清書				3
	10	立面図清書 断面図清書				6
	11	完成予想CAD入力表現				6
	12	完成予想CAD入力表現				6
	13	完成予想模型製作(S=1/50)・透視図作成				9
	14	完成予想模型製作(S=1/50)・透視図作成				12
	15	プレゼンボード制作				12
	16	プレゼンボード制作				6
	17	展示会場搬入				6
	18	プレゼンテーション				6
	19	2・3年次プレゼンテーション				6
	20	展示会対応				18
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
		合計時間数				156
教科書	住まいの建築計画(学芸出版) 教務作成の課題指示書を学生配布対応し、解説を加える。 参考文献【「建築設計資料作成」:丸善 「建築設計資料」:建築資料研究社】					
時間外 学習						
成績評価 方法	課題提出:70%、授業態度:10%、課題・発表評価:20%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和 7 年度

学校名： 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	演習、実習	講義時期	前期
授業科目	図学(ドローイング)		担当者	新垣 弘志	科目必修区分	必修
授業概要	鉛筆による立体描写に始まり、平面図・立面図・展開図からパースラインを意識した透視図の簡略図法(M点法)、2消点簡略図法そして着色トレーニングを課題とする					
到達目標	フリーハンド立方体描写により、1消点、2消点と鉛筆の表現方法を習得する。内観図＝平面図、展開図、天井伏図よりM点法のパースを理解する。外観図＝平面図、立面図、断面図より外観2消点簡略法を学ぶ。内観透視図と外観透視図着色技法(色鉛筆、マーカー)を学ぶことにより、物体の形態、陰影、質感に留意し描写力を高め、頭に浮かんだイメージを実際にパースラインを意識した立体構想力を養うことを目標とする。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	鉛筆による立方体の描写、視点の違いによる立方体の作図及び陰影				3
	2	都市のフリーハンド鳥瞰図、室内に置かれた椅子・卓子				3
	3	室内の自由なテーマによる内観透視図				3
	4	透視図作図の考え方と実践応用、面の分割、増殖				3
	5	平面図・立面図から、外観M点法2消点基本透視図・屋根勾配の作図				3
	6	平面図・立面図から、外観M点法2消点応用透視図作図及び点景				3
	7	平面図・展開図から内観M点法1消点基本透視図・階段の作図				3
	8	平面図・展開図から内観M点法1消点応用透視図作図び点景				3
	9	外観、内観透視図の色鉛筆、マーカーによる着彩				3
	10	3Dソフト「スケッチアップ」の使い方及び作図				3
		合計時間数				30
	教科書	教務作成の課題指示書を学生配布対応。 参考文献【「現代パースの基本と実際」 株式会社 グラフィック社 】				
時間外 学習						
成績評価 方法	課題提出:70%授業態度:30%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	色彩学		担当者	大城美由紀	科目必修区分	必修
授業概要	人は生活をより快適に過ごすために、「色彩」が果たす役割は非常に大きなものがあり、その重要な色彩を自在に使うには知識と技術が必要である。色彩感覚に自信がないひとでも、配色や色の持つ固有のイメージや、補色や同系色といった組み合わせの理論を知ると色を選ぶ決断が容易になる。					
到達目標	①配色を理解し生活をより快適に過ごすためのインテリアコーディネートに応用できる。 ②景観に配慮した建築色彩を表現できる。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	色彩の導入演習課題配布説明				2
	2	第1章光り成り立ち第2章混色				2
	3	第3章色の表示方法第4章色の知覚的効果				2
	4	第5章色の心理的効果				4
	5	第6章色彩調和				6
	6	第1章～3章まとめ問題と解説				6
	7	第4章～5章まとめ問題と解説				6
		合計時間数				28
	教科書	Color Master BASIC 【アデック】				
時間外 学習						
成績評価 方法	期末テスト:80%、授業取り組み:20%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	モデリング		担当者	内間 直樹	科目必修区分	必修
授業概要	平面的表現である図面を読み取り、頭の中で立体物を想像し、立体表現をすることができるようになる。 各種材料の利用方法と特性、それらの加工をする用具の使用技術をみにつけることができる。 模型の目的別、範囲別の種類(スタディ、外観、インテリア...など)を知ることができる。					
到達目標	2次元の図面(平面・立面・断面)に描かれた空間や立体物を読み取り、より正確にきれいに思い通りの立体物として作成することができるようになる。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	授業概要の説明、模型の目的別、範囲別の種類の説明				3
	2	2次元の読み方、スチレンボードを使用して特性の説明・基礎練習(切る、貼る、曲げる)				3
	3	〃 (直方体 作成)・(円柱 作成)				3
	4	図面の整合性についての理解、入り隅部分の説明と理解(L型 1/100 簡易 住宅模型)				3
	5	〃				3
	6	〃				3
	7	実践 1/100 住宅模型 制作(住吉の長屋:安藤忠雄)				3
	8	〃				3
	9	〃				3
	10	〃				3
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	合計時間数					30
教科書	教務作成の課題指示書を学生配布対応。					
時間外 学習						
成績評価 方法	課題提出:70%、授業態度:10%、課題・発表評価:10%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	インテリア計画		担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要	演習を交えながら、インテリアの平面計画のスキルを身につけると同時にインテリアショップ見学によりインテリアのアイテムやマテリアルについて学ぶ。					
到達目標	①空間における寸法の重要性を理解し、採寸する癖を身につける。 ②小規模空間のインテリア計画を経験する。 ③3つ以上のインテリアアイテムおよびデザイナーを言える。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	インテリアデザイナーの分類、課題説明、採寸演習				6
	2	インテリアショップ見学①				6
	3	インテリア計画のポイント				1
	4	お友達インタビュー、インテリアショップ見学②				6
	5	平面計画 作図				3
	6	平面計画 作図・着色				6
	7	平面計画 作図・着色、プレゼンテーション				6
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	合計時間数					34
教科書	教務作成の課題指示書を学生配布対応					
時間外 学習						
成績評価 方法	課題提出:80%、授業態度:20%					
担当詳細	実務家		備考			
実務経験紹介		一級建築士事務所 2年勤務				

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	グラフィックデザイン演習 I		担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要	illustrator、Photoshopなどのグラフィックアプリケーションの基本操作を習得し、写真加工、レイアウトの基礎を学ぶ。					
到達目標	①illustratorを使用して、図面、パース、写真、テキストを一つの誌面にレイアウト出来る。 ②Photoshopを使用して手描きパースに着色出来る。また、簡易的な画像合成が出来る。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	illustrator基本操作・各種ツールの使い方				3
	2	illustrator基本操作・各種ツールの使い方				3
	3	illustrator基本操作・レイアウト基礎				3
	4	illustrator基本操作・レイアウト基礎・課題提出①(レストランメニューレイアウト)				3
	5	Photoshop基本操作・各種ツールの使い方				3
	6	Photoshop基本操作・各種ツールの使い方・課題提出				3
	7	Photoshop基本操作・写真や画像の加工・課題提出②(手書きパース着色)				3
	8	Photoshop基本操作・写真や画像の加工・課題提出②(手書きパース着色)・課題提出				3
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				24
教科書	適宜、参考資料を配布					
時間外 学習						
成績評価 方法	課題提出:80%、授業態度:20%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	発想トレーニング		担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要	頭と指で考える課題として毎週住宅計画し、模型提出およびプレゼンテーションを行う。コンセプト立案、造形、発表の手順を繰り返し経験することで、発想の幅を広げ、その他の作品制作に活かす。					
到達目標	①毎週提出し、期限を守ることが出来る。 ②立案したコンセプトを模型(S=1/100)、コンセプトシートとして落とし込み、表現・発表が出来る。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	課題概要の説明、課題発表、模型制作				2
	2	プレゼンテーション、次回課題発表				2
	3	プレゼンテーション、次回課題発表				2
	4	プレゼンテーション、次回課題発表				2
	5	プレゼンテーション、次回課題発表				2
	6	プレゼンテーション、次回課題発表				2
	7	プレゼンテーション、次回課題発表				2
	8	プレゼンテーション、次回課題発表				2
	9	プレゼンテーション				2
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
		合計時間数				
教科書	適宜、参考資料を配布					
時間外 学習						
成績評価 方法	授業態度:20%、課題・発表評価:80%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	演習、実習	講義時期	後期
授業科目	3次元CAD		担当者	大城美由紀	科目必修区分	必修
授業概要	2D-CADソフト, JW-CADの基本的な使用法を理解した後、更に表現力を高めるために3DCADソフト, Vector Worksを用いて3次元モデリング方の基礎を理解し, 簡単なインテリア空間3Dモデルを作成できるようになる。また、2年次設計課題に技法を取り入れ3次元設計(BIM)へ繋げる。					
到達目標	①Vectorworks操作を理解ができ、2次元から3次元に起こすことができる。 ②テクスチャーの設定ができる					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	初期画面				2
	2	画面操作				2
	3	作図前の設定				2
	4	作図ツール				2
	5	図形選択				2
	6	スナップパレット				2
	7	図形の加工				2
	8	アクティブプレーン・ビューの切り替え				2
	9	柱状体				2
	10	多段柱状体と推状体				2
	11	演習問題:テーブル				2
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
		合計時間数				22
教科書	Vectorworksパーフェクトバイブル 2018/2017oasisラーニング動画					
時間外 学習						
成績評価 方法	課題提出:80%、授業態度:20%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	演習、実習	講義時期	後期
授業科目	家具制作		担当者	山城 豊	科目必修区分	必修
授業概要	家具を設計・制作することで人体寸法を理解し、インテリア空間を読み取る考察力を身につける。同時に木材の知識を深め、加工方法や家具の構成を学ぶ。					
到達目標	○今後作品制作に必要なとなる基本的な知識と技術を習得する事が出来る。 ・資材の特徴、購入先さらに家具販売店の状況を学ぶ ・資材加工機械の操作、道具を正しく安全に使用する事を学ぶ					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	オリエンテーションⅠ → 自己紹介と授業の流れ				3
	2	オリエンテーションⅡ → 資材販売店、家具販売店の見学				3
	3	簡単な箱物製作→各機械指導				3
	4	簡単な箱物製作→各機械指導				3
	5	家具制作→本題 アイディア出し				3
	6	家具制作→アイディア出しと各種機械指導				3
	7	家具制作→資材加工・組立				3
	8	家具制作→資材加工・組立				3
	9	家具制作→仕上げ→塗装				3
	10	家具制作→仕上げ 講評				3
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	合計時間数					30
教科書	教務作成の課題指示書を学生配布対応					
時間外 学習						
成績評価 方法	授業への取り組み20%、課題提出80%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	講義、演習、実習	講義時期	通年
授業科目	特別授業		担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要	専門知識や技術以外の人間性を育み、社会人基礎力の3つの能力を育成する					
到達目標	3つの能力 ①「前に踏み出す力」 ②「考え抜く力」 ③「チームで働く力」					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	オリエンテーション				48
	2	新入生歓迎球技大会				6
	3	秋季レクレーション				6
	4	始業日、就業日(大掃除含む)				9
	5	検定、学期末テスト				15
	6	卒業生講話				12
	7	健康診断				3
	8	志学講演会				3
	9	兄弟クラス交流会				3
	10	デザコン関係				36
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
		合計時間数				
教科書						
時間外 学習						
成績評価 方法	学習態度:100%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和 7 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	インテリア・建築デザイン科(2年制) 1年次		授業方法	講義、演習、実習	講義時期	通年
授業科目	志学Ⅰ /総合学習Ⅰ		担当者	比嘉 健矢	科目必修区分	必修
授業概要	「組織」の中でやりがいや目標などを立てる方法などを身につける。 「人」としての「在り方」を考えて人生の中で「幸せ」を築く方法を身につける。 就職活動を見越した面接練習、履歴書の書き方を学ぶ。					
到達目標	①志学テキストや学生クレドを理解し行動できる。 ②働くことの意味や業界の職種と内容について考え、将来像をイメージ出来る。 ③企業リサーチの手段を理解し、実践できる。 ④電話掛け、名刺の受け渡しなど対人におけるビジネスマナーの基礎が出来る。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	「志」学の狙い、学習目標				1
	2	「第1章」感謝				1
	3	「第2章」感動				1
	4	「第3章」思いやり、気配り				1
	5	「第4章」明朗				1
	6	「第5章」挨拶				1
	7	「第6章」素直				1
	8	「第7章」プラス思考				1
	9	「第8章」チャレンジ精神				1
	10	「第9章」永久戦力				1
	11	就職活動の流れ(就職担当職員より)				1
	12	ビジネス敬語				1
	13	電話がけ練習				1
	14	ビジネスメール文				1
	15	履歴書の書き方・ポートフォリオについて				1
	16	企業リサーチ				1
	17	インターンシップ先企業アポイントとり				4
	18	センスアップセミナー事前練習(指導:AM就職担当職員、PM担任)				4
	19	センスアップセミナー				3
	20	インターンシップ準備 ・心構え(インターンシップ期間3/2～3/13)				4
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	合計時間数					31
教科書	志学Ⅰ・Ⅱ (KBG学園発行)、就職活動の進め方 (KBG学園発行)					
時間外 学習						
成績評価 方法	レポート・課題提出:30%、学習態度:70%					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						